NC版・・・2023年1月5日

第1版・・・2023年1月23日

各位

PHMAP23

実行委員長　矢入健久

東京大学　先端科学技術研究センター

「PHMAP23」への賛助プログラムのご案内及び賛助のご検討のお願い

拝啓

貴社におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます．

この度，第4回となるAsia Pacific Conference of the Prognostics and Health Management Society 2023 (PHMAP23)（共催：日本航空宇宙学会、PHM Society）を2023年9月11日（月）から14日（木）の4日間，一橋大学　一橋講堂（東京都千代田区）において開催することとなりました．

2008年に最初の健全性予測及び管理技術 (Prognostics and Health Management, PHM) に関する学会がIEEE Reliability Society にて開始されたことをきっかけに、以来、2017年にアジア太平洋地域で最初のAsia Pacific Conference of the PHM (PHMAP)が韓国で開催されました。以降、2019年に中国，2021年には韓国と隔年で開催され、2023年大会を日本に招致し，9月に一橋講堂(東京)にて開催する運びとなりました。例年約300名の研究者・技術者が参加し，最新の研究成果について活発な議論を行う場として活用されています．

本学会を開催するにあたり，添付資料に従い，賛助プログラムの募集をさせていただくことになりました．是非とも貴社のご協力をよろしくお願い申し上げます．なお、申込期限は5月31日(水)としておりますが、賛助による機会提供には限りがございますため、定員になり次第申し込みを締め切らせていただくことがございます．ご検討をよろしくお願い申し上げます．

シンポジウムホームページ： https://phmap.jp/

敬具

記

1. 講演会名 PHMAP 23 (Asia Pacific Conference of the Prognostics and Health

Management Society 2023)

2. 開催日 令和5年9月11日（月）～14日（木）

ただし、展示期間は9月12日（火）から3日間

3. 会場名 一橋大学　一橋講堂（東京都千代田区）

4. 共催 日本航空宇宙学会、PHM Society

5. 助成 セコム科学技術振興財団

6. 協賛 化学工学会、土木学会、SAE international、システム制御情報学会、

　　　　　　　　　　　　　日本トライポロジー学会、計測自動制御学会

　　　　　　　　　　　　　日本ガスタービン学会、日本機械学会、人工知能学会、

日本原子力学会、日本オペレーションズ・リサーチ学会、

映像情報メディア学会

7. 後援 日本保全学会

8. ホームページ https://phmap.jp/

9. 問い合わせ先 〒305-8505 茨城県つくば市千現2-1-1

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構

PHMAP2023 実行委員会

担当　市川・堤・佐藤

E-mail: [secretariat@](mailto:secretariat@)phmap.jp

URL: https://phmap.jp/sponsor-exhibition/

以上

PHMAP23

賛助プログラム申込書

ご連絡先

貴社名：

ご担当者様氏名：

会社住所：

電話番号：

e-mail：

ご希望の申込内容

賛助プログラムカテゴリー：□　Mars　□　Moon　□　Earth

* Moonをお申込みの方は以下から2つお選び下さい。

□展示スペース　□動画紹介　□プログラム集への広告出稿

* Earthをお申込みの方は以下から1つお選び下さい。

□展示スペース　□動画紹介　□プログラム集への広告出稿

ウエブサイトにおけるバナー掲載（全カテゴリー対象）

□　希望しない

※希望しない場合のみお知らせください。

基調講演時間枠でのプレゼンテーション（Mars・Moonカテゴリー対象）

□　希望しない

※希望しない場合のみお知らせください。

その他ご意見等あれば、お知らせください

問い合わせ先

〒305-8505 茨城県つくば市千現2-1-1

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構

PHMAP2023 実行委員会 担当　市川・堤・佐藤

E-mail: [secretariat@](mailto:secretariat@)phmap.jp

